



Dr.生田 進一のワンポイント

神戸市サッカー協会医事委員長



(生田進一／神戸市サッカー協会 医事委員長 ／六甲病院整形外科)

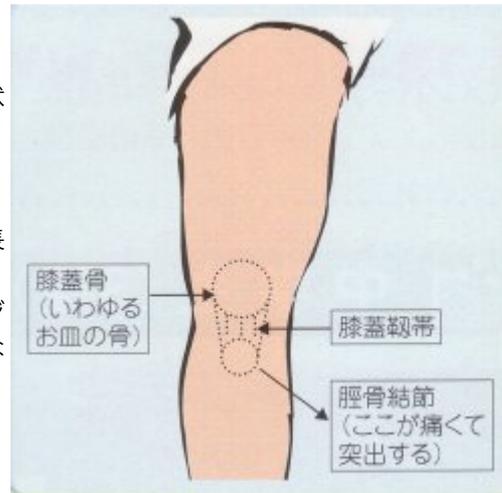
Osgood-Schlatter病(オスグッド・シュラッター病)とは?

成長期(小学校高学年～中学生)のスポーツ選手によくみられる脛骨結節部の痛みと突出の病名です。

原因は成長期の骨の伸びに筋・腱の成長が追いつかない状態で、Overuse(使いすぎ)が加わることによります。したがってほとんどの場合成長が止まれば痛みも止まります。

以前は手術を行っていたこともありましたが現在では成長期では手術はしません。

問題はこの成長期にスポーツをいかに行うかでしょう。ジャンプ動作等、膝蓋靭帯に負担のかかるトレーニングを少なくしましょう。大腿四頭筋のストレッチ、運動後のアイシングを必ず行いましょう。



[<戻る>](#)